

平成21年12月4日内 閣府沖縄振興局

独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構 ウィンターコース "生物複雑系の進化" 開催について

標記について下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

記

- 1. 日 時 平成21年12月7日(月)~12日(土)
- 2. 場 所 0IST シーサイドハウス (沖縄県国頭郡恩納村字恩納7542)
- 3. タイトル OIST Winter Course "Evolution of Complex Systems" (OIST ウィンターコース "生物複雑系の進化")
- 4. 概要 恩納村にある OIST シーサイドハウスにて、動物の発生と進化に関する集中コースを開催します。本コースは、生物学系の若手研究者に進化発生生物学に関する最先端の研究を学ぶ機会を与え、また互いに交流を深めることを目的としています。

2回目となる今年のコースは、5日間にわたる講義と1日に集中させたワークショップから構成され、世界中から公募で選ばれた気鋭の若手研究者と大学院生26名が受講生として参加予定です。

本コースの企画・運営は独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構のシドニー・ブレナー理事長及び佐藤矩行博士(マリンゲノミックスユニット代表研究者)をはじめとする3名の研究者が担当します。詳しいコースのご案内は下記をご参照ください。http://www.irp.oist.jp/owecs/(英語のみ)

5. 取材方法 別紙1の取材要領に従ってください。

以上

【問い合わせ先】

内閣府沖縄振興局 新大学院大学企画推進室 新田、伊波 沖縄科学技術研究基盤整備機構 総務グループ 広報担当 名取 薫 電話(代表) 098-966-8711 (直通) 098-966-8759 E-mail: kaoru. natori@oist. jp

ウィンターコース"生物複雑系の進化"取材要領

1. 取材が可能なセッション

取材及びカメラ撮りは、以下のセッションにおいて可能です。但し、テレビカメラについては 1社につき1台までとさせていただきます。

12月7日(月) 9:00~9:15 0IST 代表研究者 佐藤矩行博士による開会の挨拶 12月9日(水) 10:00~11:30 0IST 理事長 シドニー・ブレナー博士による講義

12月12日(土) 9:00~10:30 OIST 代表研究者 佐藤矩行博士による講義

※ 但し、カメラ撮影は冒頭10分間のみ

*ブレナー博士、佐藤博士の略歴は別紙2をご参照ください

2. 登録

事前登録は必要ありません。

当日、入場される方は、全員必ず報道機関の腕章を着用し、腕章のない方は、会場警備の都合 上、入場をお断りする場合があります。

3. 撮影場所の指定

撮影場所の指定はありませんが、撮影に当たっては、くれぐれも講義の妨げにならないよう配 慮をお願いします。

4. 音声の収録

報道各社によるガンマイク等の使用は可能ですが、音声の収録に当たっては、くれぐれも講演 の妨げにならないよう配慮をお願いします。

5. 参加者への個別インタビュー

セミナールーム内での個別インタビューはご遠慮ください。
聴講者への個別インタビューについては、事前に本人の了解を得て行ってください。

6. 留意事項

全セッション英語で行われ、通訳はありません。 報道関係者控え室はありません。

以上

シドニー・ブレナー博士

1927年南アフリカ共和国生まれ。1954年にオックスフォード大学にて博士号取得。

これまで、英国医学研究機構 分子生物学研究所長、同分子遺伝学ユニット所長、米国分子科学研究所所長、ソーク研究所教授などを歴任。

1990年に日本において、京都賞を受賞。2002年には「器官発生と、プログラムされた細胞死の遺伝制御に関する発見」により、ノーベル賞受賞(生理学・医学賞)。2007年に日本学士院客員に選定。 2005年、独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構理事長に就任。

佐藤矩行博士

2008年4月、沖縄科学技術研究基盤整備機構のマリンゲノミックス・ユニットの代表研究者に着任。 同ユニットでは、動物の進化と発生に関するゲノム科学的研究を行っている。

佐藤博士は1974年に東京大学大学院理学研究科博士課程を経て、京都大学理学部助手(動物学教室)、同助教授を経て、1994年に同教授に就任。

研究のかたわら、日本動物学会会長 (2007年~) や同学会誌 Zoological Science の編集主幹 (1997~1999年)、Development Genes and Evolution 誌の編集委員 (1994年~) などの職務を歴任。2005年には、生物の発生・進化と比較動物学の分野で大きな業績を挙げた研究者に贈られる国際賞「アレキサンダー・コワレフスキーメダル」を日本人研究者として初めて受賞した。